

第 8 回海外ビジネス研究会

『くまモン』のプロモーション戦略

～地方自治体キャラクターの世界にむけた新たなチャレンジ～

熊本県のPRキャラクター「くまモン」は、今では熊本県の一つの象徴として、様々な施策において様々な役割を担っています。また、多くの県内企業等のPRに活用されたことから大きな経済効果をもたらし、昨年のくまモンイラストを使用した商品売上は1,408億円に上りました。

2011年の「ゆるきゃらグランプリ」でグランプリを獲得したことをきっかけに知名度が上がり、今ではフランス観光大使を務めるなど全国的にも大変多くの人に知られる存在となったくまモンですが、最初はただの無名なローカルキャラでした。

九州新幹線全線開業に向けたPRキャラクターとして誕生した「くまモン」は、熊本県から日本全国へ、さらには世界へとその活躍の場を広げており、ティファで有名なドイツのシュタイフ社やカメラのライカ社、自動車「MINI」のBMW社、フランスのバカラ社など世界的なメーカーとのコラボも次々と実現しています。

今回は、熊本県が「くまモン」をどのようにして全国的なキャラに成長させたのか、そして更なる成長のために現在どのような取り組みを行っているのか、またその中でも今年新たな挑戦として取り組む海外展開についてお話していただきます。

日 時：平成30年12月4日（火）

セミナー：19:00～20:00（※開始が1時間遅くなっています。）

懇親会：20:00～

場 所：柳野国際特許事務所（大阪市淀川区宮原1丁目15-1 ノスクマードビル）

参加費：5,000円（セミナーのみの場合3,000円）

問い合わせ先：06-6394-4831（柳野嘉秀まで）

申込フォーム：柳野国際特許事務所HP→[当事務所について]→[セミナーのご紹介]より
(<http://www.yanagino.com/yanagino/office/seminor.html>)

講演者：熊本県知事公室 くまモングループ

主幹 橋元 宣雅 氏

関西大学法学部卒。平成25年度から

「商工観光労働部くまもとブランド推進課」に配属され、主にくまモンの海外でのプロモーションを担当。平成29年度に組織改編を経て

「知事公室くまモングループ」に所属。

現在の主な担当業務は、くまモンの海外展開及び新コンテンツ（アニメ）の作成。

